

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力をお願い

呉竹学園各校附属施術所では、昭和大学医学部衛生学公衆衛生学講座との共同研究として下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

鍼灸の安全性に関する多施設共同調査

－ 施術者毎の有害事象発生率および臨床年数と施術評価の関連 －

1. 研究の対象および研究対象期間

平成 28(2016)年 6 月 1 日～平成 28(2016)11 月 30 日の間に呉竹学園（東京医療専門学校・呉竹鍼灸柔整専門学校・呉竹医療専門学校・東洋医学臨床研究所の各付属施術所で鍼灸施術を受療された方。

2. 研究目的・方法

研究責任者が以前行った「鍼灸の安全性に関する多施設共同前向き調査」では、得られた試料から有害事象の種類、発生数、発生率が明らかとなりました。この研究によって臨床経験年数と有害事象の発生数に関連があることが示唆されましたが、施術者間の差や臨床経験年数と施術評価の関連は不明のままです。

今回の研究では、前回のデータおよび各施術所の診療録から各施術者の有害事象発生率と施術前後の評価を抽出し、関連を調査します。

得られた結果は適当と思われる学会又は学術誌において発表すると共に、鍼灸臨床教育の安全性向上のための資料として使用します。

研究期間

「医学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会」承認後、昭和大学医学研究科長の研究実施許可を得てから令和 5(2023)年 8 月 31 日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

以下の情報を用います。

- 1) 患者さんに関する情報（年齢、性別、主訴、既往歴、現病歴）
- 2) 有害事象に関する情報（発生の有無、内容）
- 3) 施術者に関する情報（年齢・性別・臨床年数）

4. 外部への試料・情報の提供

研究成果は学術集会や学術雑誌に発表されますが、受療者を特定できる情報は秘匿されており、研究成果発表に際しても利用されません。また研究で得られた試料を外部に提供することはありません。

5. 研究組織

学校法人呉竹学園 東洋医学臨床研究所
昭和大学 医学部衛生学公衆衛生学講座

6. お問い合わせ先

この研究について、ご不明の点やご了解いただけない点がある場合には下記にご連絡ください。上記研究中であれば、いつでも対象者となることを拒否することが可能です。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：呉竹学園 東洋医学臨床研究所

氏名：上原明仁（うえはらあきひと）

住所：〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町 16-12

電話番号：03-3341-4921

研究責任者：小風 暁

研究代表者：上原 明仁